



「2026 米づくりフォーラム in 庄内」の開催 ～スマート農業技術の現場導入の加速化に向けて～

農業の担い手不足や高齢化の進展に加え、猛暑や大雨など極端な気象が頻発化する中、庄内地域が今後も高品質・良食味米の産地として存続していくためには、省力化や収量・品質の向上が期待できるスマート農業技術の活用を促進する必要があります。

そこで、生産者のスマート農業技術に対する理解の醸成を図るため、導入に向けた支援制度や先進事例等を学ぶフォーラムを開催いたします。

つきましては、周知及び当日の取材について御協力くださいますようお願いいたします。

【事業概要】

- 1 日 時 令和8年1月9日(金) 午後1時30分から4時まで
- 2 場 所 酒田市公益研修センター 公益ホール
(東北公益文科大学酒田キャンパス内)
酒田市飯森山三丁目5番地の1 電話 0234-41-1177
- 3 内 容
 - (1) 庄内地域食味コンクールの表彰(午後1時35分から1時55分)
(つや姫の部、雪若丸の部、はえぬきの部)
 - (2) 講演①(午後2時～2時30分)
演題:「東北地域におけるスマート農業の推進について」
講師: 東北農政局 生産部 環境・技術課 よした だいさく
スマート農業技術活用促進専門官 吉田 大作 氏
講演②(午後2時30分～3時)
演題:「スマート農業技術を活用した生産性向上の取組み」
講師: 株式会社相川ファーム(秋田県湯沢市) ^{すが ちゅういちろう}
代表取締役 菅 忠一郎 氏
 - (3) 新品種「ゆきまんてん」の試食(休憩時間内: 午後3時から3時20分)
 - (4) 情報提供(午後3時20分から4時)
 - ① 「やまがた米づくりナビ」を活用した食味・収量の向上事例
(農業技術普及課)
 - ② 高密度播種苗栽培を成功させるポイント(酒田農業技術普及課)
- 4 参集者 生産者、関係機関・団体(市町、土地改良区、J A、J A全農山形等)
約200名
- 5 主 催 やまがた温暖化対応米づくり日本一運動庄内地域本部
山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部庄内地域本部
庄内地域つや姫マイスターの会
※上記3組織の事務局は農業技術普及課
- 6 申込方法 12月23日(火)まで別紙によりFAX又はメールでお申し込み下さい。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



担当: 農業技術普及課
経営企画主幹 伊藤 祐幸
電話: 0235-64-2103